

MAY

13



YMCAせとうち 野外活動友の会 幼児 5月例会のご報告 (雨の探検)



5月13日に吉備プラザへ行ってきました。雨が降っている中でしたが、カッパを着て外でたくさん遊んできました。カエルやアメンボ、ミミズ、バッタなど多くの生き物がいて、子どもたちは興味津々に生き物と関わっていました。とくにカエルは、成体になる前の黒くて小さく、まだ尻尾が生えているカエルが池の周りにたくさんいました。「カエルにも赤ちゃんの時があったんだね」と言った声も聞こえ、多くの子どもが興味を示していました。他にも、かくれんぼやおにごっこを楽しんでいるグループや、草花で指輪を作ったり、やまびこをするグループなど様々な遊びをしていました。水たまりの中、靴がびしょびしょになっても遊び続ける、そんな体験は普段あまりすることがないと思います。雨ならではの自然をたくさん満喫できた1日でした。

白神綾菜 (くれよんリーダー)

今月は雨でしたが、私たちは「雨でも楽しいのがYMCA活動」と言っています。普段出会えない自然に触れ、そして、雨だからこそ遊びも出来ます。私も小さい時は雨のカッパを着て、走りまわると水しぶきなど普段出来ない体験で興奮して遊んでいた記憶があります。これからも自然の中で思いっきり遊ぶ時間を過ごしていきたいです。

幼児担当ディレクター：三ツ橋武志 (ジェットリーダー)

絹田 倫子 (きんちゃんリーダー)